



信徒発見150年・被爆70年記念

復活の丘コンサート

浦上は、かつて二度、荒れ野を見た。

明治の初め、キリシタン迫害による流配の「旅」から帰って来た時。

そして昭和の戦争末期、一発の原子爆弾が炸裂した時。

しかし、浦上は常に希望を捨てず、これらの受難に耐え、見事に立ち上がってきたのである。

信徒発見150年と被爆70年を記念し、浦上復活のコンサートを開く。

大島ミチル
この日のために
書き下ろした
新作発表

※ご本人の出演はございません。

◆演目及び出演者(予定)

13:30開場

野田亜希 (パイプオルガン)
「バッハ/主よ人の望みの喜びよ」
「バッハ/目覚めよ、と呼ぶ声あり」

14:00開演

《信徒発見150年の部》

「シリーズ復活の丘①信徒発見のサンタマリア」
(NCC 製作) 上映

タナカハルナ
「浦上キリシタンの歌」「彼方へ」

長崎南山小学校コーラス部
(指揮:宗ゆかり/ピアノ:山田篤美)
主により高く抱かれ・KYRIE・GLORIA

《被爆70年記念の部》

野田亜希
「バッハ/おお、罪のない神の子羊(BWV656)」

果里(かりん)
「重たい銃」「ばくだんはいらない」

全員合唱
「長崎の鐘」
「祈り」
作曲/大島ミチル
作詞/長崎南山小学校コーラス部



パイプオルガン
野田亜希



タナカハルナ



果里(かりん)

長崎南山小学校コーラス部



【入場料/税込】

1,000円(当日1500円)

◆チケット取り扱い

浜屋プレイガイド

カトリックセンター(長崎市上野町10

アイ・コスモス(長崎市桶屋町52-1

◆主催:アジェンダNOVAながさき
若手音楽家育成アヤマ基金
カトリック浦上教会

◆後援:長崎県
長崎市
カトリック長崎大司教区
NCC長崎文化放送
長崎新聞社

問い合わせ

アジェンダNOVAながさき
(☎095-825-0341 アイ・コスモス内)

2015年

3月21日 土

14:00開演

カトリック浦上教会





◇出演者プロフィール



パイプオルガン 野田亜希

愛知県立旭丘高等学校卒業。東京芸術大学音楽学部楽理科卒業、同学部器楽科オルガン専攻卒業。スイスのバーゼル市立音楽院、スコラ・カントルム・バジリエンシスにてディプロマを最優秀で取得。同音楽院教育修士課程修了。これまでにオルガンをブライアン・アシュレー、廣野嗣雄、早島万紀子、鈴木雅明、アンドレア・マルコン、ヨルク・アンドレアス・ベティヒャー、ヴォルフガング・ツェラーの各氏に、通奏低音を今井奈緒子、アンドレア・シェーラー、ニコラ・クンマーの各氏に、チェンバロを故川島芳子、大塚直哉、アンドレア・シェーラー、の各氏に師事。マスタークラスではロレンツォ・ギエルミ、ハラルド・フォーゲル、オリヴィエ・ウェット、ミハエル・ラドゥレスクラの教えを受ける。

スイス国内をはじめ、世界各地で演奏活動を展開（ドイツ、フランス、オランダ、ベルギー、スペイン、オーストリア、ポーランド、日本、韓国等）。ソロ演奏の傍ら、アンサンブルでも意欲的に活動し、アンサンブル『プロフェティ・デッラ・クヴィンタ Profeti della quinta』にオルガニストとして起用され、オランダ及びベルギーの国際音楽祭に招聘される。ドミニク・ヴェラール、ゲルト・テュルク、キアラ・バンキーニ、ブルース・ディッキーらの偉大な音楽家とも共演の機会も与えられる。出演したコンサートがラジオ放送局により放送されることも多い。器楽アンサンブル（ツィンク、ヴァイオリン、トロンボーン、ヴィオローネ、オルガン）『ラッレグラ・フォンテ L'allegra fonte』を自ら立ち上げた。

野村学芸財団よりあらえびす賞、東京藝術大学よりアカンサス音楽賞、バーゼルオルガニスト連盟より奨励賞を受賞。ロータリー財団国際親善奨学生、スイス政府給費奨学生。バーゼル市ゲラート教会オルガニスト、ブーベンドルフ福音-改革派教会主任オルガニスト。日本オルガニスト協会正会員、日本オルガン研究会会員。



タナカハルナ

地元長崎県で音楽活動をスタート。これまでにインディーズアルバムを3枚発表（アーティスト名Haruna）し、すべて完売！また、ラジオパーソナリティーや、TV・CMで歌やモデルとして活動。長崎では幅広い層から注目を集めるアーティスト。長崎県産品のCMでおなじみ。2013年12月4日にメジャーデビュー。自筆の詩に作曲家の大島ミチル氏（長崎出身）がメロディーをつけたデビュー曲「あかね雲」は“ふるさと”がテーマ。聴いていると、誰の心にもある「ふるさとの風景画」が浮かんでくる、切なくも暖かい気持ちになれる曲。2014年に長崎県で開催された国体では公認応援リーダーを務め、開会式で歌唱。一度聴いたら忘れられない澄み切った声、そして長崎弁を交えた飾らないキャラクターが魅力のシンガー、“長崎からの風”タナカハルナ。



果里(かりん)

1990年より音楽活動開始。関東方面で活動後、2006年より活動の拠点を長崎に移しギターを弾き語りにて長崎、東京、大阪にて単独ライブ、講演会等で活動中。2013年春、9枚目となる「ユウトソラ」アルバムを発表。収録されている、「忘れない」の想いと、「平和」を願う「重たい銃」は、PVに戦死した伯父を始め、友人の当時の親戚の方々の写真が数多く登場する。2014年5月、「ばくだんはいらない」をダウンロード配信と同じくPVにて発表。愛と平和を奏でる心に響く歌声が優しく、時には力強く印象づけてくれる。



長崎南山小学校コーラス部

(指揮：宗ゆかり／ピアノ：山田篤美)

1994年創部（今年は20周年）ミサの聖歌奉仕（西町教会）・吉永小百合原爆詩朗読会・フライタークアカデミー室内管弦楽団・ローザンヌ声楽アンサンブル・ルクセンブルグ少年合唱団・プレスト sacrament 大聖堂合唱団オーケストラ・ソウル神学大専科・日本フィル

ルやウィーンの演奏家など国内外の方々と共演。長崎県学校文化活動奨励賞受賞・長崎市長特別表彰。平成23年TBS子ども音楽コンクールにて文部科学大臣奨励賞（2度目の日本一）受賞。2004年からチャリティーコンサート（アフリカ・フィリピン・イスラエルとパレスチナの子どもたち、インド洋沖・台湾・ハイチ・東日本大震災などで被災された方々へ）を毎年行ってきた。歌を通じた出会いを大切にしていきたい。

見150年・被爆70年記念

活の丘コンサート

口土 14:00開演

カトリック浦上教会